

まちなみ・景観部門

□ 八木遺跡公園(明石市)



- 明石原人の骨発見地付近の高台に整備された公園で、その背景をいかして、古代をイメージした遊具等が設置されている。
- 海沿いの開放的な空間に立地し、車いすの人や幼児等、誰でも利用しやすいように極力段差をつくらぬよう配慮されている。

□ 姫路城中濠沿い散策路(姫路市)



- 姫路城の真砂土をイメージした地道風自然色舗装、自然石による石組側溝が施され、安全柵として景観に配慮した木柵を使用している。
- 旧中濠石垣の遺構跡を敷石によって表示するなど、城周辺の歴史的なみちすじの再生に配慮している。

□ 櫛(ケヤキ)公園(丹波市)



- 柏原の玄関口として、ビオトープも配置した住民や来訪者が憩い集える緑あふれる空間として整備されている。
- 住民主体の「柏原まちづくり協議会」によるワークショップ等を踏まえて設計された。今後も協議会を中心に管理運営され、コミュニティガーデンとしての活用が図られる。